

目標

- 【短期】環境整備を促進し、万博時（2025年）の県内飛行を実現
- 【長期】事業者との連携により、県内に関連産業のエコシステムを形成



※Maintenance、Repair、Overhaul の略で航空機の整備・修理に関わる事業のこと

1 趣旨

県内において空飛ぶクルマを活用したビジネス展開をめざしている事業者の取組を支援する空飛ぶクルマ実装促進事業において、この度、審査会における選定の結果、採択事業者を決定したので、公表する。なお、本事業は大阪府、大阪市、神戸市と連携し、県と大阪府にまたがる事業については、兵庫県・大阪府枠として採択し、補助上限を引き上げて支援している。

2 採択事業者

▶ 兵庫県・大阪府枠〔4事業者〕

事業者	事業名	補助自治体
1 丸紅株式会社	空飛ぶクルマの運航実現に向けた事業性評価・検証 ～みんなで成功させよう！空飛ぶクルマの世界 in関西エリア～	兵庫県、大阪府、大阪市
2 住友商事株式会社	空飛ぶクルマ試験飛行のリアルタイム監視及び、出前授業・試験飛行見学会の開催	兵庫県、大阪府、大阪市
3 三井物産株式会社	エアモビリティ統合運航管理プラットフォーム事業	兵庫県、大阪府、大阪市
4 エアバス・ヘリコプターズ・ ジャパン株式会社	兵庫・大阪での空飛ぶクルマの航空医療分野の活用検討	兵庫県、大阪府

▶ 兵庫県枠〔2事業者〕

事業者	事業名	補助自治体
5 株式会社AirX	大阪湾ベイエリアにおける空飛ぶクルマの実機を活用した実証事業 ～“空の観光”創発プロジェクト～	兵庫県、神戸市
6 兼松株式会社	神戸市内ウォーターフロントにおける離着陸場設置検討調査	兵庫県、神戸市

3 補助見込額

兵庫県・大阪府枠「13,367千円」+ 兵庫県枠「19,157千円」= 合計「32,524千円」の支援を実施予定。

(参考)

【兵庫県・大阪府枠】※1 対象：兵庫県域及び大阪府域で事業を行なう事業者 補助割合：1/2(県1/4,府1/4) 上限：2,000万円(県1,000万円,府1,000万円)

【兵庫県枠】※2 対象：兵庫県域のみ事業を行なう事業者 補助割合：1/2 上限：1,000万円

※1大阪府域を含む場合には大阪市補助事業による支援あり(割合：1/4、上限500万円)

※2神戸市域を含む場合には神戸市補助事業による支援あり(割合：1/4、上限500万円)

<問い合わせ先>

産業労働部 新産業課

新産業創造班

TEL 078-362-3054

MAIL Shinsangyo@pref.hyogo.lg.jp

兵庫から空飛ぶクルマの実装へ



大阪湾・阪神間エリア ～空飛ぶクルマリーディング・ベース～

フェニックスを拠点とし、
大阪とも連携しながら、
観光や関連産業の拠点を形成



瀬戸内・播磨エリア ～空と海が織りなす新観光～

香川等と連携し、瀬戸内の
島々や地域をつなぐ
長距離海上周遊を実現



但馬エリア ～多自然地域 移動の新展開～

但馬空港を拠点として、
多自然地域間を結ぶ新
たな移動を実現



- 大阪・関西万博 開催期間中に兵庫県内での空飛ぶクルマの2地点間運航に向け、関係者間(※)で調整を進める ※博覧会協会、内閣官房、国土交通省、経済産業省 運航予定事業者、兵庫県
- 運航経路：尼崎フェニックス事業用地～万博会場 (2地点間運航)
- 運航予定事業者：丸紅株式会社
- 使用予定機体：Vertical Aerospace(英) VX4



丸紅(株)提供

[VX4の概要]

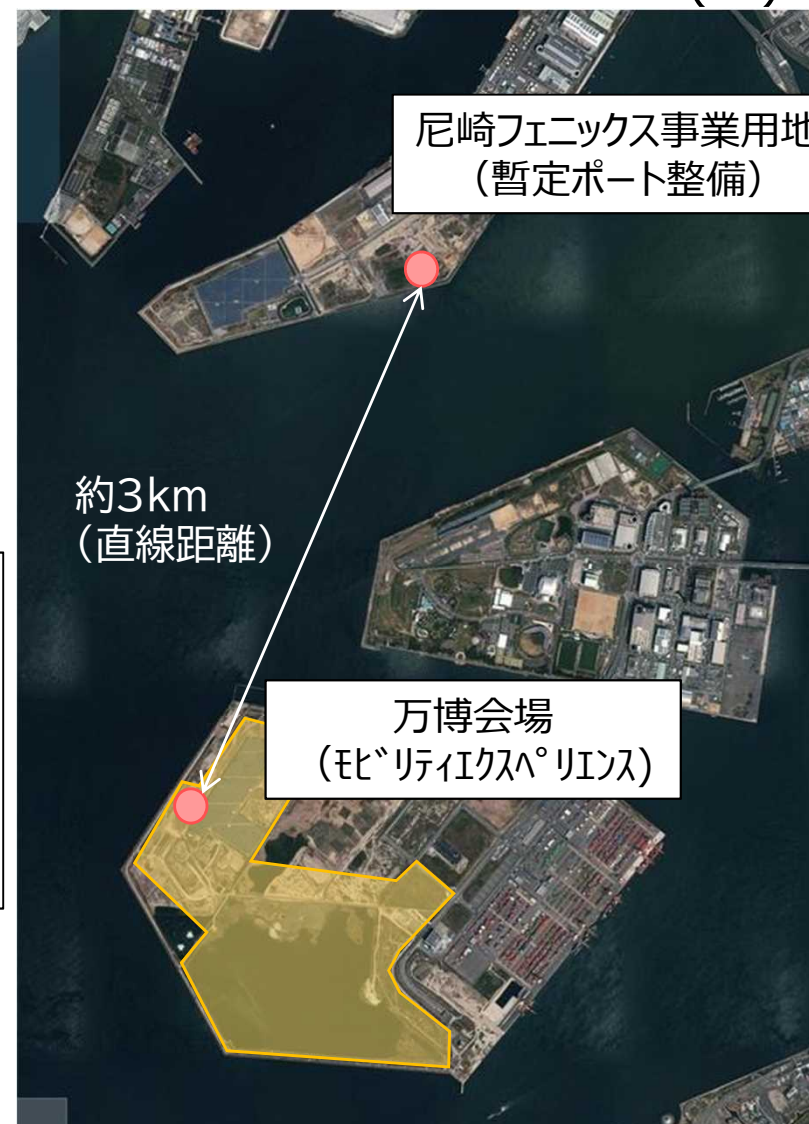
全長13m×全幅15m×全高4m
航続距離160km超
定員5名 (パイロット含む)
国土交通省に型式証明申請済
(R5.3.29)

[暫定ポートの概要]

30m×30mの離着陸帯
天然芝で整備
(9月末完成予定)
電気水道等のインフラは今後整備



完成イメージ



尼崎フェニックス事業用地
(暫定ポート整備)

約3km
(直線距離)

万博会場
(Eビリティクスパリン)

<問い合わせ先>

企画部 SDGs推進課 バイエリア班
TEL 078-362-4217
MAIL Sdgs-suishin@pref.hyogo.lg.jp

次世代空モビリティひょうご会議の開催

- 2025年大阪・関西万博での県内飛行実現を当面の目標としつつ、**その先も見据え、課題や今後の可能性などを関係者等と意見交換**するとともに、社会実装に向けて、県内の**社会受容性の向上・気運醸成**につなげていく。
- 設定されたテーマについて関係者と議論し、**得られた様々な考え方・意見**を、空飛ぶクルマに関する**施策展開に反映**していく。

テーマ

- (1) 県内における**将来的な利用シーン**
- (2) 県内における**関連ビジネスの定着**に向けた環境整備
- (3) **社会受容性の向上**に向けた取組

スケジュール

【第1回】令和5年8月31日（木）14時～16時
[県庁2号館5階 庁議室]

【第2回】令和6年2月～3月
 ※ 来年度以降も継続して開催

出席者

知事、有識者、事業者 等



空飛ぶクルマイメージ（出典）経済産業省

区分	所属・職名等	氏名
有識者	県立大学自然・環境学研究所 教授	赤澤 宏樹
	県立大学大学院工学研究科 准教授	荒木 望
	(公社)ひょうご観光本部 CMO	江藤 誠晃
	(株)merchu 代表取締役	折田 楓
	(公財)新産業創造研究機構 理事兼事務局長	川村 昌志
	慶應義塾大学大学院SDM研究所 顧問	中野 冠
	(株)神戸新聞社 メディアビジネス局長	箸本 史朗

区分	名称
事業者	オリックス(株)
	兼松(株)
	(株)SkyDrive
	全日本空輸(株)
	日本航空(株)
	(株)パソナグループ
	丸紅(株)

丸紅株式会社

空飛ぶクルマの運航実現に向けた事業性評価・検証
～みんなで成功させよう！空飛ぶクルマの世界 in関西エリア～

■ ねらい

運航サービス開始を見据えた事業推進体制の整備・構築のため、関係者と協働で運航サービスの事業性検証を行い、兵庫県及び大阪府での社会実装推進に取り組む。

■ 事業概要

- ・関西エリアにおける空飛ぶクルマの需要分析
- ・候補ルート毎の運航条件の調査
- ・候補ルートにおける充電・バッテリー管理方法に関する調査



【調査対象エリア】

- ① 夢洲エリア
- ② 大阪市街地（森ノ宮近辺）
- ③ 神戸市街地
- ④ 尼崎市街地
- ⑤ 関西国際空港エリア
- ⑥ 神戸空港エリア
- ⑦ 但馬エリア
（竹田城・城崎温泉・但馬空港）
- ⑧ 淡路エリア
- ⑨ 高野山エリア
- ⑩ 瀬戸内エリア（小豆島・直島・福山）

■ 共同事業者

- ・株式会社イーチ・アイ・エス
- ・株式会社みずほ銀行
- ・東京海上日動火災保険株式会社

住友商事株式会社

空飛ぶクルマ試験飛行のリアルタイム監視及び、出前授業・試験飛行見学会の開催

■ ねらい

空飛ぶクルマ試験飛行時のリアルタイム監視及び出前授業・試験飛行見学会を実施し、運航管理や空飛ぶクルマへの理解を深めることで、社会受容性の向上を図る

■ 事業概要

- ・運航シミュレーションと空飛ぶクルマ試験飛行時のリアルタイム監視
- ・空飛ぶクルマを紹介する「出前授業」を小学校等で開催
- ・空飛ぶクルマへの理解を深める試験機見学会の実施（試乗は実施せず）



昨年度、Volocopterが実施した出前授業の様子



試験機見学会のイメージ

■ 共同事業者

- ・Volocopter GmbH

三井物産株式会社

エアモビリティ統合運航管理プラットフォーム事業

■ ねらい

多種多様な機体及び運航データ、気象情報や離着陸場利用情報等を集約するエアモビリティ統合運航管理プラットフォームを構築し、安心・安全な空飛ぶクルマ社会の実現をめざす。

■ 事業概要

- ・運航に必要な多種多様情報を集約する運航管理プラットフォームの構築
- ・通常時、緊急時における運航支援の実証
- ・上記の実証実験のリアルタイム公開による社会受容性の向上



昨年度実施した実証事業の様子

■ 共同事業者

- ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)
- ・株式会社JR西日本イノベーションズ・朝日航洋株式会社・小川航空株式会社
- ・テラドローン株式会社・株式会社ウェザーニューズ・Qsol株式会社

エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン株式会社

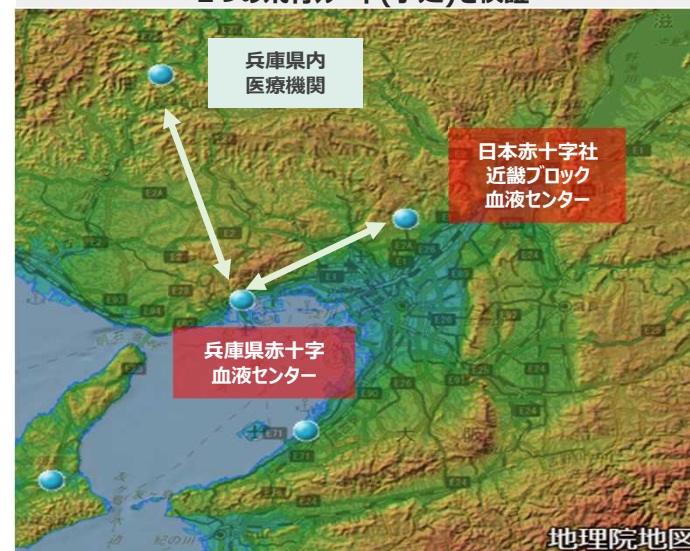
兵庫・大阪での空飛ぶクルマの航空医療分野の活用検討

■ ねらい

大阪府・兵庫県間で血液・医療関係者・医療機器等の輸送ネットワークにおける空飛ぶクルマを活用した新しいソリューションの開発・展開をめざす。

■ 事業概要

- ・空飛ぶクルマによる血液輸送の実現可能性を検証
 - (1) 血液輸送想定ルートの上シミュレーション
 - (2) うち2つの主要ルートでヘリを用いた飛行シミュレーション
- ・医療用に空飛ぶクルマを活用する場合の要件整理
- ・2つの飛行ルート(予定)を検証



■ 共同事業者

- ・一般財団法人日本気象協会

株式会社AirX

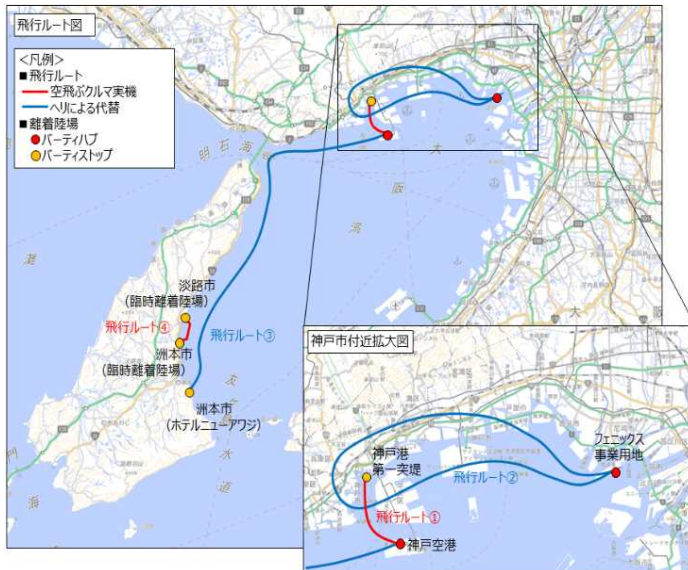
大阪湾ベイエリアにおける空飛ぶクルマの実機 を活用した実証事業～“空の観光”創発プロジェクト～

■ ねらい

空飛ぶクルマの実機を用いた技術的検証（安全運航、離着陸場、環境栄養）及び「観光」に関するサービス性の検証を行い、兵庫県・大阪湾ベイエリアでの事業化を目指す。

■ 事業概要

- ・空飛ぶクルマ運航の安全性に関する検証
- ・観光利用を見据えた飛行ルート設定と実証飛行
- ・空飛ぶクルマの離着陸場の設計、運用に関する検証
- ・空飛ぶクルマの騒音による影響に関する検証



※空飛ぶクルマの飛行については、今後関係各所と調整の上、実施予定

■ 共同事業者

- ・一般社団法人MASC
- ・株式会社建設技術研究所

兼松株式会社

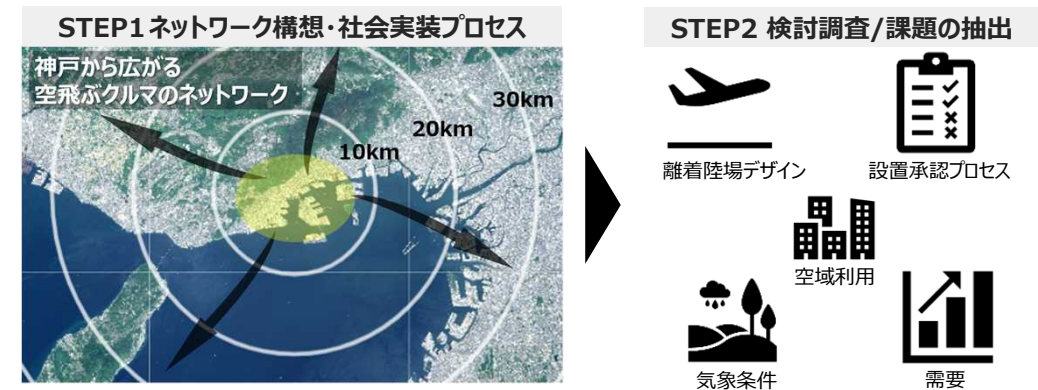
神戸市内ウォーターフロントにおける離着陸場設置検討調査

■ ねらい

神戸市内での空飛ぶクルマのネットワーク及び離着陸場候補地の設置検討を進め、需要や空域利用等の事業化に必要な事項を確認し、神戸・兵庫での事業化を目指す。

■ 事業概要

- ・離着陸場の有力候補地の抽出
- ・社会実装プロセス(社会受容性獲得、実証実験、初期実装、利活用の拡大)の検討
- ・有力候補地における活用可否、設置に向けた課題の調査



【離着陸場設置検討のイメージ】

■ 共同事業者

- ・株式会社 SkyDrive